

週刊山陰経済

THE SANIN
KEIZAI WEEKLY
2007

2/13

ウィークリー

編集・発行 中央新報社

中国ワイド

増え続ける外国人労働者 広島
の状況

西中国信用金庫発足から1カ月

地域経済への 合併メリットは

WEEKLY FACE

アジアナ航空山陰支店長
太田 俊治氏



ハイビジョン映像を蓄積し配信
鳥取県の産学官グループ開発

ライブハウスが3月オープン
ベリエ松江と商工会議所共同事業

不要な仏壇・仏具を回収処理
荒木文之助商店

中小企業景況判断DI 3.6ポイント悪化
島根県内、06年10-12月期

インタビュー時代を拓く
博愛社社長 太田敦久氏

07年 注目の企業⑥
MCセキュリティ(松江市)

山陰経済入録

アメックス協販元会長
佐々木準三郎氏(2)



台北市の高級ショッピングモールで、JA西いわみの「ヘルシー元氣米」を手に取る台湾の女性。
島根の経済交流が活発化しつつある＝同市復興南路、微風広場

相互尊重の経営姿勢貫く「勝ち組」

則和企業管理顧問有限公司社長
畠中 則和



台湾では、独自資本で事業を進めるべきか。それとも、台湾現地企業との合弁合資で進めるべきかという問題がある。

このうち、台湾企業と共同で事業を行う場合は、▽華人ネットワークを活用し、全世界への販売拡大が可能になる▽キャッシュフローに強い台湾事業家の特性は魅力▽本業を極めるもよし、異業種への水平拡張も可能。事業拡大のフレキシビリティは縦横無尽というメリットを享受できると言われる。

双方が納得できる価値観を共有する日台の企業が、互いのメリットを生かそうとする発想のもとで力強く連携し、相互尊重の経営姿勢を貫くことは、東アジアにおける安定したビジネスモデルの構築にもつながる。

こうしたやり方を早くから実践している企業が、アジアにおける「勝

ち組」と言えるかもしれない。日本企業と台湾企業がそれぞれの強みを生かした「経済フォーメーション」を組んで、相乗効果を挙げてほしいと考える。

テスト市場

一般消費品の製造企業の多くは、二千三百万人、七百四十万世帯という台湾市場を、将来の華人市場に向けたテストマーケットと位置付け、「台湾での成功事例を華人市場へ水平展開」と考えているようだ。

山陰経済との関係で言えば、島根県が、二〇〇六年から「FOOD TAIPEI」という台湾の食品展覧会への参加を皮切りに、台湾輸出ビジネスに着手した。

台湾での成功とノウハウ構築が、将来的な自立的な対中国ビジネスへの布石になるという発想にもとづいた取り組みで、地道な挑戦ながら、着実に成果を挙げつつある。

こうした取り組みは食品関係以外にも広がっている。

▽輸出コストの削減▽現地の文化や風俗を考慮したカスタマイズ▽輸出入法規のクリア▽販売ルート形成ーなど、さまざまな壁を乗り越えながら、中華圏でのビジネスのノウハウを蓄積していくことが、目に見えない投資効果を生むものであると確信している。

事業展開は経営合同体が理想

ビジネスの留意点

蛇足だが、台湾企業と手を組む場合は、「台湾は外国」「台湾人は外国人」という認識を持つことが大切だ。

▽責任と権限を明確にする▽最終経営責任の所在を明確にする▽誰がボスか。「日本語」が話せても、「日本語」が理解できているとは限らないことも知っておきたい。

台湾企業TOPの考えと現場責任者の行動にはしばしばギャップがある。できれば、事業運営での現地ナ

ビゲーターも確保したい。

イコールパートナー

最後に、世界の中で日本を受け入れ、日本人をイコールパートナーと考え、日本を愛してくれる国は、台湾であることを感じてほしい。

これは持論だが、台湾・中国、華人市場で日本企業が事業活動を展開する場合、台湾の企業と日本企業がお互いの強みを伸ばし、弱みを補完しあえる「経営合同体」が理想だと考えている。

既に台湾で販売開始したケース

JA西いわみ	ヘルシー元氣米、ころ柿
JAくにびき	ぼたん
JA雲南	発芽玄米餅、仁多餅
JAいずも	あんぼ柿

これから販売が期待されるケース

JA石見銀山	LGC米
都錦酒造	牡丹酒
一福	そば麺、関連商品

合同体は経営活動において、▽投資効果▽キャパシユフローの柔軟性発揮▽スピードの向上▽多様な調達・販売ルートの開拓▽有能人材の発掘・採用などの相乗的効果を挙げ、いわゆる「WIN-WIN」の関係が必ずできるだろう。

をかいて、働かないと次がない。だから、働く時は夜も日もなく突進。お酒が入れば浪花節だよ演歌だよ、

刺し身にわさびと醤油、疲れば温泉、マッサージ……。台湾のビジネスマンは、私たちと本当によく似た隣人だと思う。台湾を通じての東アジアの事業コラボレーションが、一つでも多く実現することを強く期待している。



世界規模の博覧会や見本市などの拠点となっている台北世界貿易センター。島根の観光や農産品のPRにも活用された＝台北市信義路